ミニミニ案内

●**交通科学博物館**　①「ブルートレインいまむかし」＝一九五〇年代にデビューして一世を風靡し、今も活躍するブルートレイン＝**写真は「日本海」**＝の歴史をヘッドマークや車両模型などで辿る。九月九日まで②モデルシップ友の会「作品展」＝紙類だけで制作した緻密な船のペーパークラフト作品を一堂に。南極観測船、消防艇、客船、貨物船など約二十点。七月一日～八月二十五日▽▽十～十七時入館、月曜休館（祝日なら開館し翌火曜休、火曜も祝日なら振替休なし）。高校生以上四百円、四歳～中学生百円。JR弁天町駅すぐ。☎六五八一―五七七一。

●**関西フィルハーモニー管弦楽団「第240回定期演奏会」**　古典スタイルを模した二十世紀ロシアの巨匠の二作品を中心に、カラフルで室内楽的な作品をラインナップ。様々なスタイルが現れる実験的な作品からアンサンブルの妙を楽しめる。指揮は「様々な声部を際立たせ、作品を立体的に響かせる」と注目の若き俊英、阪哲朗＝**写真右**。ヴァイオリンは小澤征爾も絶賛する注目株、アレクサンドラ・スム＝**写真左**。演奏曲目は①ミヨー：屋根の上の牛作品58②ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調作品26③プロコフィエフ：古典交響曲作品25④ストラヴィンスキー：「プルチネルラ」組曲。七月二十七日（金）十九時からザ・シンフォニーホール（JR福島駅歩七分）で。十八時四十分から指揮者プレトーク。S五千円、A四千円、B三千円、学生千円。☎六五七六―二三四六。

●**港図書館**　①夏のこどもかい＝人形劇「ぐりとぐらのかいすいよく」など港子ども劇場による楽しい催し。七月七日（土）十時半～十一時半に港区民センター二階会議室で（当日先着順）②おたのしみ会＝幼児を対象に毎週水曜十五時半～十六時。絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアター、手遊びなど。申込不要③あかちゃんのおたのしみ会＝赤ちゃんと保護者を対象に毎月第一金曜十一時～十一時半。赤ちゃんが絵本に親しめるよう工夫。申込不要④ミニ図書展示「愉しい節電」＝電力不足が予想される夏に向け、家庭や学校や会社で役立ちそうな本を展示。六月一～三十日▽五七六―二三四六。

●**弁天町市民学習センター「阿波踊り体験講座」**　「オーク弁天寄席」二百回突破を記念、八月十九日の「オーク弁天寄席納涼スペシャル阿波踊り」に向けて笑福亭学光、旭堂南鱗ら「はなしか連」が講師となって楽しく教える。六月二十三日～八月四日の隔週土曜（全四回）十八時半～二十時。料金二千円。定員先着二百人。申込は電話かファックスか来館で同センターへ。TEL六五七七―一四三〇、FAX六五七七―一四三三。

●**港近隣センター・懐かしの名画劇場『雨月物語』**　監督は溝口健二。出演は京マチ子、森雅之他。一九五三年・大映。七月十三日（金）十四時～。協力金百円▽同センターは八幡屋一―四―二〇（入舟公園隣）。

問合せは☎六五七二―〇〇二〇㈶大阪市コミュニティ協会港区支部協議会へ。

●**華墨会「水墨画展」**　水と墨だけで自然の奥行きや色彩を表現する水墨画。本場中国出身の毛小華さんが指導する天保山・南市岡教室の生徒作品を一堂に。講師作品も。六月十一～二十八日の九時～十七時半に港区役所内「区民ギャラリー」で。☎〇九〇・二一九五・四四七九（毛講師）。

●**ガットネロ**　市岡在住のシャンソン歌手・松浦由美子さん＝**写真**＝主宰の音楽喫茶。毎月様々な企画▽松浦由美子のシャンソン百物語76＝七月二十二日（日）十五時から藤田稔のピアノで▽ガットネロアンサンブルカフェ＝七月六日（金）十九時から兵庫県立芸術文化センターで宮崎剛（ピアノ・音楽監督）らがモーツァルトや日本の歌を▽天王寺区上本町六―二―三七、地下鉄谷町九丁目⑪、☎六七六七―〇〇一二。

●**風庵「近江の麻」展**　丈夫で吸水・発散性に優れていることから〝夏の繊維〟とも呼ばれる麻。琵琶湖の風土をいかした麻で作ったタオル、バッグなどを展示。六月一日～八月三十一日の十時半～十八時に画廊喫茶「風庵」（繁栄商店街、☎四九六五―五九八二）で。

●**シネ・ヌーヴォ「ロシア・ソビエト映画祭」**　永遠のベストワン作品『戦艦ポチョムキン』から文芸超大作『戦争と平和』＝**写真**、現在を代表するソクーロフ作品まで、世界で評価されてきたロシア・ソビエト映画の歩みを大回顧。大阪では過去最大規模の三十二作品を六月九日～七月十三日に。上映作品は他に『カラマーゾフの兄弟』『アンナ・カレーニナ』『落葉』『希望の樹』『戦場のロマンス』『白い鳩』『かもめ』『リア王』『マリア』『ボヴァリー夫人』等。当日一般千四百円。上映時間など詳細は同館（地下鉄九条⑥出口歩三分、☎六五八二―一四一六）へ。

ひとくちPR

（1行＝税込1000円）

●**代筆します**　手紙・案内・報告・宣伝・司会等の文案。自分史・社史等の聞き書き。新聞・広報・書籍等の取材・編集。☎6571・4636港新聞・飯田編集事務所。

ゆずって下さい

（1行＝税込1000円）

●**5m位まで伸びるハシゴを格安で**　☎090・5898―1945セツ。

読者プレゼント

※いずれもハガキに今月号の感想とプレゼント名を書いて20日必着で港新聞へ。

●**交通科学博物館**（上段に案内）招待券をペア2組に。

●**関西フィル「第240回定期演奏会」**（上段に案内）招待券をペア1組に。

●**シネ・ヌーヴォ「ロシア・ソビエト映画祭」**（上段に案内）招待券ペア2組に。

●**ごくらくとんぼ一座「季節はずれの花」**（6面に案内）招待券をペア2組に。

●**青木美香子「サマーコンサート」**（6面に案内）招待券をペア2組に。

平和のため 戦争体験 語り継ごう

焼け野原に山積み遺体

6月空襲は機銃掃射の恐怖

今月の語る人　宇賀久美子さん(82)（弁天）　＜中＞

（前号あらすじ　太平洋戦争深まる中、母や弟妹は疎開し、長女で十代の私は旧夕凪で父や長妹と食糧難に耐えながら暮らした。戦局は次第に悪化、昭和二十年三月の大空襲で我が家は焼夷弾の直撃を受けた―）

父は私たちを壕へ放り込むと、すぐ引き返しました。我が家と隣家は焼夷弾の直撃で一旦は燃え上がりましたが、父ら警防団員の必死の消火活動で、辛うじて消し止められました。

◆真っ暗な壕の中で

一方、私たちが退避した防空壕は、今の夕凪交差点から港南中までの途中に今もある中本酒店から市岡側へ少し入った所にありました。ただの穴といった感じで、細長くて天井が低く、真っ直ぐ立つこともできず、そんな中にほとんど女性ばかり十人以上がひしめき合っていました。

入り口付近にいると「奥へ入り」と言われ、入口を閉めると真っ暗で、灯りは懐中電灯だけ。爆撃が過ぎるまで「怖い、怖い」とただ震えていました。壕の中には食糧も水もなく、喉がからからに乾いてとても辛かったのを覚えています。

◆地獄のような光景

翌日、辺り一面は焼け野原で「中町会全滅！」などの声が飛び交っていました。そんな中で、焼け残った杉村倉庫から、どういう訳か、大量の砂糖がどろどろと流れ出ていました。食糧難の折、砂糖はとても貴重だったので、皆が我先に拾いに走ったのを覚えています。

衝撃的だったのは、黒焦げで男女の区別もつかない遺体が大八車に乗せられ、電車道（みなと通）の方へ引かれていく光景でした。ある車には五～六体が、別の車には数えられないほどの遺体が山積みになり、その中から、まだ息があるのか、「殺してくれ～」と叫ぶ男の人の声が聞こえました。そんな地獄のような有様を見て、どこかのおばさんが腰を抜かしていました。

◆米機に逃げる間なく

この三月空襲の記憶も生々しい六月一日、今度は白昼、焼け残っていた大阪港沿岸部が襲われ、港区では築港から夕凪辺りまで西半分が炎に包まれました。

この空襲では機銃掃射の恐怖が鮮明です。グラマンなどの米軍機が電車道の方角から、電線より少し上くらい！の超低空で飛んで来ると、警防団の人が「伏せろ！」「家に入れ！」などと叫びます。が、逃げる間などありません。十メートルほど前の道路が弾丸で弾け、煙が立ちました。隙を見て家に駆け込むと、知らない人がいて、空襲が過ぎるまで一緒に潜んでいました。

◆ラジオから天皇の声が

こうして港区はすっかり焼け野原になり、やがて夏になりました。八月十五日。正午に天皇陛下から直々の呼びかけがあると言うので、皆で三先小学校へ走りました。校庭のラジオから流れる天皇陛下の声は聞き取りにくく、意味も分かりませんでした。（つづく）

B29の焼夷弾攻撃に懸命の消火活動をする人々（昭和20年6月1日、大阪）

銭湯へ行こう！
裸のコミュニケーションで心身健康、地域も元気。銭湯は世界に誇れる日本の伝統文化！
みなと銭湯ファンクラブ（港新聞内）

ストレスぬきます
気エネルギー療法
骨盤調整します
元気出ますよ～
顔のリンパマッサージも好評ですよ！（要予約）
平日　午前9:00～午後12:30　午後4:00～午後8:00
土曜日　午前9:00～午後1:00
健康保険・交通事故お取扱い致します。
松井整骨院
港区弁天4-10-26
☎6572-1165
ストレスぬきます

交通事故のお悩み
どんな事でも相談下さい
自転車事故もお気軽に
行政書士のむら事務所
築港3-7-1-608　☎6576-6078
http://www.jiko110-nomura.com/

高齢者と障がい者（児）専門ケアセラピア
認知症や難病、終末期、手足・身体マヒ、むくみ その他の機能低下などの予防とケア
ワンコインでお試し体験！
個々に合わせたオーダートリートメント（マッサージ）。ケア専門の有資格者だから安心です（要予約）
ヒーリングケア・珠実（たまみ）
☎070-6508-2840
何でもお気軽にご相談ください

戦争体験 平和のために 次世代へ！
お話をききとり、冊子にしてお渡しします。
400字（原稿用紙1枚）で千円が標準料金です。
昭和20年の豊中空襲で親戚が全滅した悲惨な光景は今も繰り返し夢に現われます。敗戦の辛さも言葉にできないほどでした。今はゲートボール仲間と楽しい余生を過ごしていますが、この平和が続くようにとの願いから、体験を聞き取って頂きました。（90代女性）
★文書全般の代筆も承ります★
港新聞・飯田編集事務所 ☎6571-4636

働く仲間の相談所
倒産、解雇、賃金不払い、条件切下げなど何でも
無料
困ってませんか？
港合同（南市岡3-6-26）☎6583-4858

国保と労働保険のご相談は民商へ
港民主商工会
パソコンの記帳も民商へ！
港区夕凪2-10-16 ☎6572-7867